

SHONAN MAIL

2025.MAR/VOL.211



医療法人徳洲会
湘南鎌倉総合病院

〒247-8533
神奈川県鎌倉市岡本 1370 番 1
TEL: 0467-46-1717 (代)
FAX: 0467-45-0190



SHONAN MAIL 2025年2月21日 発行 広報室

今月の表紙

人物 外科 細田 桂・外科専攻医 分部 茉奈
色 水色(みずいろ) カラーコード:#7FCCE3
日本の伝統色のひとつで、澄んだ水のような淡い青色を指します。平安時代から使われていた色で、『源氏物語』などの文学にも登場します。

外科



食道がん

食道がんの治療は、病期や患者さんの全身状態に応じて選択されます。ごく早期に発見された食道がんは、内視鏡的治療で治療が可能ですが、それ以外の食道がんでは、外科手術や、抗がん剤、放射線治療を組み合わせた集学的治療が行われます。遠隔への転移を伴う食道がんでは、抗がん剤治療により病状の進行を抑え、生活の質を維持する治療が中心となりますが、近年開発された免疫チェックポイント阻害剤の腫瘍縮小効果により、治療を目指した手術を検討できるケースも増えています。

当院では、ダヴィンチ（ロボット支援下手術）を導入し、患者さんの負担を軽減しながら、安全で精度の高い治療を提供します。ロボット手術は、従来の胸腔鏡手術に比べ、繊細な操作が可能であり、神経損傷を低減できるメリットがあります。食道がんは進行するまで症状が出にくいいため、早期発見が重要です。飲食時の違和感や胸のつかえを感じる場合は、早めにご相談ください。当院では、一人ひとりに適した最新の治療法を提供します。





細田 桂 医師

胃がん

胃がんの治療は、病期（ステージ）や患者さんの状態に応じて選択されます。早期胃がん（ステージⅠ）では、内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）や胃の一部を切除する手術が行われます。進行胃がん（ステージⅡ～Ⅲ）では、胃の大部分または全部を切除し、周囲のリンパ節を取り除く手術が基本です。転移性胃がん（ステージⅣ）では、抗がん剤などでがんの進行を抑え、症状を緩和します。近年、抗がん剤治療の進歩により、治癒を目指して手術を行うケースも増えています。

当院では、胃がん治療において最新のダヴィンチ（ロボット支援下手術）を導入し、より精度の高い低侵襲治療を提供しています。ロボット手術は従来の腹腔鏡手術に比べ、合併症リスクの低減や生存期間の延長効果が期待されています。胃がんは早期発見が鍵です。気になる症状がある方は、ぜひ早めにご相談ください。当院では、最新の治療法と個別化されたケアで、患者さんをサポートします。



藤井 正一 医師

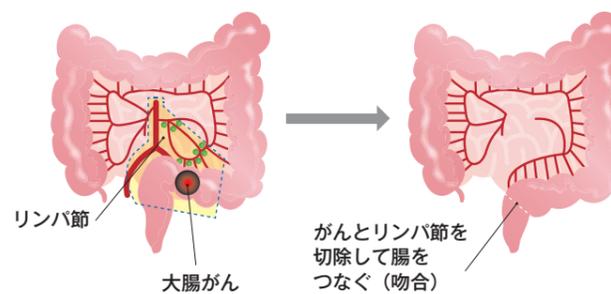


大腸がん

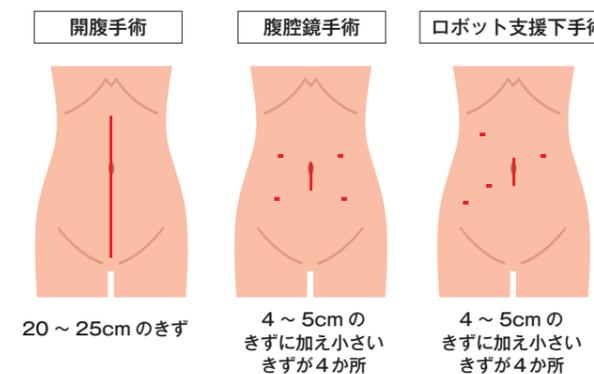
日本では大腸がんの患者数が年々増加しており、がんの部位別死亡率では男性は肺がんに次いで2位、女性では1位となっています。しかし、大腸がんと診断されても、決して悲観する必要はありません。適切な標準治療を受ければ、早期がんなら約99%、進行がんでも70%以上の生存率が期待できます。

治療法も進化しており、かつての手術中心の治療から、病状に応じた多様な選択肢が可能となっています。例えば、内視鏡利用やおなかの傷や痛みを最小限に抑える腹腔鏡手術に加え、2023年に導入したダヴィンチ（ロボット支援下手術）は緻密で精度の高い治療を可能にしています。これらの手術は、がんの根治性を確保しつつ患者さんの負担を軽減する低侵襲治療として注目されています。また2024年から放射線療法と化学療法を組み合わせたTNT(Total Neoadjuvant therapy)療法を導入しました。この治療では、がんを小さくしてから切除するほか、治療効果が良好な場合はがんが消失して手術が不要となることもあります。

S状結腸がんに対する手術



各アプローチ法別のきずの比較 (S状結腸切除術の場合)



甲状腺がん

甲状腺疾患は、主に甲状腺腫瘍の検査治療を行っております*。
受診当日に超音波検査および穿刺吸引細胞診を行っており、迅速な診断を心がけています。
手術は良性の甲状腺腫瘍の切除から、甲状腺がんに対する葉切除、全摘、頸部郭清のほか、高度進行例に対しては頭頸部外科と合同で拡大手術も行っております。薬物療法の効果がみられない、または耐えられないバセドウ病に対する甲状腺準全摘も選択可能です。さらに、術後の放射線内用療法、再発時の薬物療法も当科で実施しています。
副甲状腺疾患は原発性副甲状腺機能亢進症に対する腫瘍摘出や、続発性副甲状腺機能亢進症に対する副甲状腺全摘・自家移植を行っております。

*甲状腺機能亢進症・低下症については内分泌内科での診療となります

下山 ライ 医師

鼠径ヘルニア

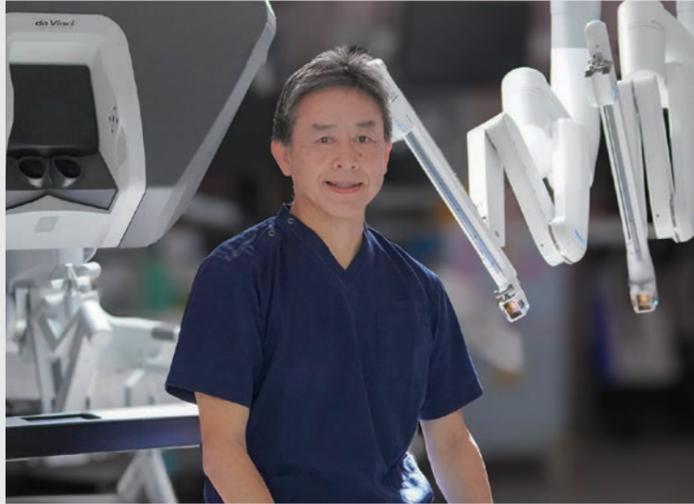
鼠径ヘルニアは、立ち上がる時や咳をした際に、下腹部や足の付け根に違和感や膨らみを感じることが特徴の病気です。膨らみは立っていると大きくなり、横になると目立たなくなることが多いですが、放置すると痛みが強くなり、腸が締め付けられて緊急手術が必要になる場合もあります。

日本では毎年10万人以上の方が鼠径ヘルニアの手術を受けており、決して珍しい病気ではありません。当院では、鼠径ヘルニアの治療経験が豊富な医師が負担の少ない最新の治療法を提供しています。特に身体へのダメージを抑える低侵襲手術を採用し、早期回復を目指します。また、診察から手術、術後のフォローまで一貫してサポートし、患者さんが安心して治療を受けられる環境を整えます。鼠径ヘルニアは放置すると生活の質を低下させるため、違和感や膨らみを感じたら早めの受診をおすすめします。

気になる症状がある方は、お気軽にご相談ください。一歩踏み出して、快適な生活を取り戻しましょう。

伊藤 慎吾 医師

医師のご紹介



藤井 正一

Shoichi Fujii

外科統括部長、下部消化管外科部長

専門分野

消化器外科、大腸外科、内視鏡外科

認定

- ・日本外科学会 専門医・指導医
- ・日本消化器外科学会 専門医・指導医
- ・日本大腸肛門病学会 専門医・指導医
- ・日本内視鏡外科学会 技術認定医（一般・消化器外科）
- ・ロボット支援下手術実施医

略歴

- 1988年 鹿児島大学医学部 卒業
- 1990年 横浜市立大学消化器病態外科学（第二外科）入局
- 2000年 横浜市立大学市民総合医療センター消化器センター外科 助手
- 2004年 横浜市立大学消化器病態外科学 講師
- 2005年 横浜市立大学市民総合医療センター消化器センター外科 准教授
- 2016年 国際医療福祉大学市川病院消化器外科 教授
- 2021年 緑成会横浜総合病院 消化器センター長兼外科統括部長
- 2023年 湘南鎌倉総合病院 外科統括部長兼下部消化管外科部長



細田 桂

Kei Hosoda

上部消化管外科部長、ロボット手術センター長

専門分野

上部消化管・一般外科

認定

- ・日本外科学会 外科専門医・指導医
- ・日本消化器外科学会 消化器外科専門医・指導医・評議員
- ・日本内視鏡外科学会 技術認定医・ロボット支援手術認定プロクター・評議員
- ・日本食道学会 評議員
- ・日本胃癌学会 代議員

略歴

- 1997年 京都大学医学部 卒業
- 1997年 北里大学病院 外科研修医
- 2003年 町立中標津病院 医員
- 2005年 大田原赤十字病院 医員
- 2011年 大和市立病院 医員
- 2012年 北里大学病院 助手～准教授
- 2022年 東京女子医科大学病院 教授
- 2025年 湘南鎌倉総合病院 上部消化管外科部長・ロボット手術センター長

その他の医師情報は
病院ホームページをご確認ください。

一般外科

		月	火	水	木	金	土
午前	予約制	数納	藤井	藤井 田中	伊藤	下山 川原 細田	藤原
午後		数納	—	藤井 田中	—	下山 川原 細田	—

専門外来

			月	火	水	木	金	土
消化器外科 (大腸)	午前	予約制	—	藤井	藤井	—	—	—
	午後		—	—	藤井	—	—	—
肛門外来	午後	予約制	—	—	藤井	—	—	—
内分泌外科	9:00-15:00	予約制	—	—	—	—	下山	—
肝胆膵外科	午前	予約制	数納	—	田中	山上	川原	藤原
	午後		数納	—	田中	—	—	—
呼吸器外科	7:30-12:00	予約も可	渡邊	深井	—	山口	—	—
	12:30-15:00		渡邊	深井	—	山口	—	—
乳腺外科	7:30-11:00	予約優先	—	神保 辻	神保 辻	—	神保 辻	—
	午後	予約制	—	神保 辻	神保 辻	—	神保	—

※日により担当医が変わります。詳細はHPに掲載しております外来担当表をご参照ください。

一般外科・専門外科 診療内容

- ・消化器・一般外科（食道、胃、大腸などの消化器全般の悪性腫瘍、良性疾患、鼠径ヘルニア・肛門疾患、リンパ節生検など）
- ・肝胆膵外科（肝臓、胆道、膵臓の悪性疾患、胆石症などの良性疾患）
- ・呼吸器外科（気管・肺・縦隔などの良性・悪性疾患）
- ・救急外科（消化管穿孔、腸閉塞、虫垂炎、急性胆嚢炎などの緊急手術を要する外科疾患）
- ・乳腺外科（乳がん・乳腺腫瘍）
- ・内分泌外科（甲状腺・副甲状腺・副腎疾患など）
- ・外傷外科（全身多発外傷、臓器損傷など）
- ・移植外科（腎移植を腎臓病総合医療センター部門と協力して診療）

予約番号

新規予約
専用ダイヤル

0467-84-8922

月～金 13:00～16:30

※紹介状がない場合は選定療養費7,000円のご負担がございます。

▼予約について



▼外科HP



医療法人徳洲会と神奈川県、オハイオ州立大学、
日本空港ビルディング株式会社は、
医療・ヘルスケア分野の国際貢献に関する覚書を締結しました

医療法人徳洲会（湘南鎌倉総合病院）と神奈川県、米国オハイオ州立大学（OSU）（ウェクスナー医療センター）、日本空港ビルディング株式会社は、最新の医療技術の発信や未病コンセプトの普及、国際医療人材の育成や研究開発、医療・ヘルスケア分野でのインド・太平洋を中心とした地域における国際貢献に資する取組の連携を強化するため、覚書を締結しました。この取り組みを具現化するため、オハイオ州立大学と医療法人徳洲会が連携した「Ohio State-Tokushukai Joint Clinic in Tokyo-Haneda ~ International ME-BYO Center of Excellence ~（国際未病・医療センター）」（仮称）を東京国際（羽田）空港旅客ターミナル内に開設するとともに、湘南鎌倉総合病院内において、日米医療の発展に貢献し、併せて研究や医療研修の協力も検討して参ります。



左から 藤田 浩之 名誉領事、鷹城 勲 代表取締役会長兼 CEO、ジョン・ワーナー 院長、東上 震一 理事長、黒岩 祐治 知事、小林 修三 院長



マイナ保険証のご登録で
医療をもっと **便利** に、もっと **近く** に！

登録はかんたん！

- ① マイナタッチにマイナンバーカードを置く
- ② 本人確認をする
- ③ 医療情報の利用に同意する
- ④ 完了！

YouTubeにて
詳細を公開中！



SPOT THE DIFFERENCE

全部で5つ
まちがいがあるよ！



まちがいさがしの答えは病院ホームページで公開中！

